

BIOME Kobe Kanjiru (Art) 展覧会 仁方越 由夏 絵画個展 「庭へ」のご案内

アートギャラリーのようでギャラリーではないー

“A gallery, but not a gallery” をコンセプトにした、神戸の「BIOME (バイオーム)」(以下「BIOME」) よりご案内です。

鉛筆や色鉛筆が織りなす細密画の世界へ。

仁方越 由夏氏は、非常に細やかな線の描画が特徴的なアーティストです。

心あたたく、柔らかく。愛おしく感じる瞬間が閉じ込められた表現に魅了されます。

神戸では初の個展。「庭へ」では、ファンタジックだけど、心のひだに触れてくる、筆致の向こうにひろがる世界を感じていただけます。

限りのない「庭へ」。BIOME Kobe にて、夢とリアルとの行き来をぜひお楽しみください。

仁方越 由夏 絵画個展 「庭へ」

2022年9月10日(土)～9月18日(日)

12:00 - 17:30 (最終日は15:00 閉廊)

水曜日休廊

- ・休廊日・アーティストの在廊については、ホームページやSNSなどでご確認ください。
- ・鉛筆画 約15点のご紹介を予定しています。

仁方越由夏 Yuka Nigatagoshi
画家

広島県広島市生まれ
神奈川県横浜市在住

MJ イラストレーションズ 16 期卒

絵や絵本を描いています。
日常に潜むファンタジーを大切にしたいなと思っています。



©仁方越由夏 鉛筆画

長らく愛を注がれた庭も、忘れられた庭も、
想像の庭も、これから種を蒔く庭も、
草木の中に、人の気配が見え隠れする。
門や塀に囲まれて、限りがあるように見える庭も、
物語や想像は、それを簡単にこえていける、不思議。
自然との関わり、想像の楽しみ、夢とリアルとを
行ったり来たりしながら、種がつかないでいく
未来への希望も込められたらと思います。

仁方越 由夏